

現文1 檸檬① 解答

《 読解 》

問1 (省略)

問2 焦燥 嫌悪

問3 京都

問4 ・現実にはいない(知らない市<sup>まち</sup>)

現実を忘れようとする。

・花火の包み紙のような(安っぽいもの)に在るのだと想像して、  
 ( )を眺めて、心の慰めとする。

・過ぎ去った(子供の時のあまい記憶)の中に埋没し、現実を忘れようとする。

問5 みずぼらしくて美しいもの。

問6 今見ている壊れかかった街の風景に、自分の想像を次から次へと重ね、頭の中で錯覚をより具体的なものにしてゆくこと。

問7 オ ロココ趣味の香水瓶

カ 丸善で鉛筆一本を買うこと

問8 優しく「私」の感覚に素直に訴えかけてくるような、心を慰めるもの。

問9 いやなもの。逃れ去りたいもの

問10 外国製の高価なもの。豪華だが自分の心を圧迫し、その緊張感から優しさを感じさせないもの。

問11 (ア 神経衰弱)

(エ 丸善)

(イ 借金)

(オ 不吉な塊)

(ウ 美しい詩(贅沢品))

《 漢字 》

① 抑える

⑤ 借金

⑨ 汚い

⑬ 崩れる

⑰ 清浄

⑲ 涼しい

⑲ 触觉

② 焦燥

⑥ 辛抱

⑩ 洗濯

⑭ 傾く

⑱ 布団

⑳ 叱られる

㉑ 趣味

③ 嫌悪

⑦ 浮浪

⑪ 趣

⑮ 錯覚

⑲ 枯れる

㉒ 爽やか

㉓ 費やす

④ 衰弱

⑧ 壊れる

⑫ 土塀

⑯ 旅館

㉔ 享楽

㉕ 漂う

㉖ 勘定

《 語句 》

① ものの正体がわからない。

② それ以上我慢していられない。

③ だらしなく汚らしい。

④ 願うことには。

⑤ 思いのままに快楽を味わうこと。

⑥ 身分や経済状況が下がってみじめになる。

⑦ 全て説明されなくても想像ができる。